



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 田辺工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1828 URL <https://www.tanabe-ind.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）水澤 文雄
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼常務執行役員 （氏名）権守 勇一 TEL 025-545-6500
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	24,880	△0.8	2,078	10.6	2,116	10.8	1,441	18.0
2025年3月期中間期	25,071	7.3	1,878	22.0	1,909	21.8	1,221	18.5

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,411百万円（4.5%） 2025年3月期中間期 1,351百万円（10.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	137.37	—
2025年3月期中間期	116.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	44,781	25,503	56.9	2,428.48
2025年3月期	45,976	24,988	54.3	2,381.01

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 25,496百万円 2025年3月期 24,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	87.00	87.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	92.00	92.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	4.3	4,000	4.2	4,050	3.7	2,700	4.1	257.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2025年6月25日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、(添付資料) 8 ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	10,728,000株	2025年3月期	10,728,000株
2026年3月期中間期	228,950株	2025年3月期	236,321株
2026年3月期中間期	10,494,368株	2025年3月期中間期	10,467,491株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料) 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. 補足情報	10
(参考) 受注及び売上(販売)の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する状況下で、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復傾向が続きました。一方、地政学リスクや米国の通商政策が及ぼす国内外経済への影響、物価上昇等、先行きは不透明な状況が続いております。

設備工事業界においては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資は持ち直しの動きがみられましたが、原材料価格をはじめとする物価上昇や海外景気の動向により先行きが不透明な状況等があり、受注・価格競争は厳しい状況で推移しております。

このような状況下で、当社グループはお客様のニーズに合った設備の提案を積極的に行い、受注の確保・拡大に努めてまいりました。その結果、受注高は、当社グループの主要顧客である化学業界において半導体関連のプラント設備工事、設備増強工事、定期修繕工事等を中心とした受注がありましたが、米国の通商政策等に起因する不透明感から足元では一部の顧客に投資判断の慎重さもみられ、当社グループ全体では前年同期を下回り、26,871百万円(前年同期比8.4%減)となりました。売上高は、前期繰越工事をはじめとした工事の進捗は概ね順調に推移し、24,880百万円(同0.8%減)と前年同期を下回ったものの好調であった前年同期に迫る結果となりました。

利益面につきましては、施工効率の改善、リスク管理の徹底等の効果があり、営業利益2,078百万円(同10.6%増)、経常利益2,116百万円(同10.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益1,441百万円(同18.0%増)とそれぞれ前年同期を上回りました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(設備工事業)

民間プラント・機械装置を主体としております産業プラント設備工事は、半導体関連の設備工事等を中心とした受注がありましたが、米国の通商政策等に起因する不透明感から足元では一部の顧客に投資判断の慎重さもみられ、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

民間プラント保全工事を主体としております設備保全工事は、工場設備の定期修繕工事を中心とした受注が好調であり、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。

電気計装工事は、産業プラント設備工事部門とのジョイントによる、半導体関連の設備工事、設備増強工事、公共インフラ関連工事を中心とした受注があり、受注高は前年同期を上回りました。売上高は当中間期以降に進捗が予定されている案件も多く前年同期を下回りました。

メカトロニクスは、充填ライン、各種自動化機器の受注などがありましたが、受注高は前年同期を下回りました。売上高は工事の進捗が順調に進んだこともあり前年同期を上回りました。

送電工事は、電力会社の設備保守等の受注がありましたが、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。

管工事は、官公庁、民間からの受注がありましたが、受注高は前年同期を下回りました。売上高は工事の進捗が順調に進み前年同期を上回りました。

この結果、設備工事業全体では受注高26,167百万円(前年同期比8.6%減)、売上高24,180百万円(同0.7%減)、セグメント利益2,936百万円(同15.7%増)となりました。

(表面処理事業)

タイ国で事業展開しております表面処理事業は、自動車部品・HDD向けの表面処理は横ばいの状況でありましたが、EV向け部品は堅調であり、受注高650百万円(前年同期比0.0%減)、売上高650百万円(同0.0%減)と前年同期を若干下回り、セグメント損失2百万円(前年同期は24百万円のセグメント損失)となりました。

(その他)

鑄造用工業炉は、受注高53百万円(前年同期比4.1%増)、売上高49百万円(同36.2%減)、セグメント利益8百万円(前年同期は63百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(総資産)

当中間連結会計期間末の総資産は44,781百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,195百万円減少しました。

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は33,736百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,274百万円減少しました。主に現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は11,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加しました。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は17,534百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,557百万円減少しました。主に未払金、賞与引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は1,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ152百万円減少しました。主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は25,503百万円となり、前連結会計年度末に比べ515百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.3%から56.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度は中期経営計画「TRY2030」のステージⅠ（体制強化・変革期）の途上にあり、計画達成に向け活動を継続しております。

コーポレートスローガン「ものづくりのための、モノづくり。」のもと、「TRY2030」の推進を通じて、エンジニアリングによる産業社会・地域社会の発展に貢献するとともに、ひいては当社グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上に資するよう取り組んでまいります。

業績予想につきましては、2025年5月13日公表の業績予想（決算短信）から変更はありません。

(注) 上記予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,849,611	9,385,536
受取手形・完成工事未収入金等	21,632,332	22,746,927
電子記録債権	1,696,250	898,558
未成工事支出金	79,576	146,898
その他の棚卸資産	261,002	231,337
その他	494,404	329,620
貸倒引当金	△2,291	△2,317
流動資産合計	35,010,887	33,736,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,890,597	9,511,545
機械、運搬具及び工具器具備品	6,341,779	6,359,531
土地	3,239,355	3,234,596
リース資産	134,661	127,570
建設仮勘定	795,060	227,539
減価償却累計額	△9,887,385	△9,996,367
有形固定資産合計	9,514,069	9,464,416
無形固定資産	183,707	201,839
投資その他の資産		
投資有価証券	330,657	455,206
退職給付に係る資産	25,003	32,448
繰延税金資産	790,528	776,405
その他	121,456	114,329
投資その他の資産合計	1,267,645	1,378,389
固定資産合計	10,965,423	11,044,645
資産合計	45,976,310	44,781,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,601,857	4,253,757
電子記録債務	6,433,987	6,440,207
短期借入金	400,000	300,000
リース債務	30,397	17,869
未払金	1,007,918	394,800
未払費用	482,121	416,398
未払法人税等	845,108	734,831
未成工事受入金	3,508,905	3,583,495
完成工事補償引当金	15,259	11,710
賞与引当金	1,587,540	1,115,488
役員賞与引当金	75,000	50,000
その他	103,531	215,804
流動負債合計	19,091,627	17,534,362
固定負債		
長期借入金	975,000	825,000
リース債務	21,244	15,161
長期未払金	130,000	130,000
退職給付に係る負債	770,253	773,478
固定負債合計	1,896,498	1,743,639
負債合計	20,988,125	19,278,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,482,702	1,490,080
利益剰余金	22,013,044	22,541,864
自己株式	△281,474	△272,588
株主資本合計	24,099,592	24,644,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114,751	165,887
為替換算調整勘定	610,134	523,539
退職給付に係る調整累計額	156,305	162,584
その他の包括利益累計額合計	881,191	852,011
非支配株主持分	7,400	6,517
純資産合計	24,988,184	25,503,206
負債純資産合計	45,976,310	44,781,207

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,071,048	24,880,355
売上原価	20,856,055	20,289,854
売上総利益	4,214,992	4,590,500
販売費及び一般管理費	2,336,718	2,512,279
営業利益	1,878,274	2,078,221
営業外収益		
受取利息	1,814	1,338
受取配当金	5,457	6,185
受取地代家賃	23,922	25,240
為替差益	—	416
その他	28,241	30,151
営業外収益合計	59,436	63,332
営業外費用		
支払利息	15,035	6,334
コミットメントフィー	5,662	15,112
為替差損	2,671	—
その他	5,194	4,071
営業外費用合計	28,563	25,518
経常利益	1,909,147	2,116,035
特別利益		
固定資産売却益	1,828	4,240
投資有価証券売却益	8,457	—
特別利益合計	10,285	4,240
特別損失		
固定資産売却損	255	18
固定資産処分損	54,466	1,678
投資有価証券売却損	599	—
減損損失	15,235	2,633
特別損失合計	70,556	4,330
税金等調整前中間純利益	1,848,876	2,115,944
法人税等	627,555	674,912
中間純利益	1,221,321	1,441,032
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△396	△564
親会社株主に帰属する中間純利益	1,221,718	1,441,596

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,221,321	1,441,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,772	51,135
為替換算調整勘定	128,770	△86,914
退職給付に係る調整額	4,963	6,279
その他の包括利益合計	129,961	△29,498
中間包括利益	1,351,282	1,411,533
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,351,261	1,412,416
非支配株主に係る中間包括利益	20	△883

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	設備工事業	表面処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,342,696	650,941	24,993,637	77,410	25,071,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,342,696	650,941	24,993,637	77,410	25,071,048
セグメント利益又は損失 (△)	2,537,016	△24,351	2,512,664	△63,860	2,448,804

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,512,664
「その他」の区分の利益	△63,860
全社費用(注)	△570,529
中間連結損益計算書の営業利益	1,878,274

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、鑄造用工業炉事業からの撤退を決定したため、当中間連結会計期間において、当該事業用資産について、減損損失を15,235千円計上しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	設備工事業	表面処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,180,049	650,934	24,830,983	49,371	24,880,355
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,180,049	650,934	24,830,983	49,371	24,880,355
セグメント利益又は損失 (△)	2,936,091	△2,871	2,933,220	8,823	2,942,043

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等であり
ます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主
な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,933,220
「その他」の区分の利益	8,823
全社費用(注)	△863,822
中間連結損益計算書の営業利益	2,078,221

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

「表面処理事業」セグメントにおいて、収益性の低下に伴い、投資額の回収が見込めなくなったため、
当中間連結会計期間において、当該事業用資産について、減損損失を2,633千円計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(参考) 受注及び売上(販売)の状況

(1) 受注実績

(単位: 千円)

区分		前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	比較増減	増減率%
設備工事事業	産業プラント設備工事	13,009,162	10,195,596	△2,813,566	△21.6
	設備保全工事	5,467,083	6,528,458	1,061,374	19.4
	電気計装工事	5,236,656	5,769,281	532,624	10.2
	メカトロニクス	2,310,358	1,449,947	△860,410	△37.2
	送電工事	1,774,107	1,541,609	△232,498	△13.1
	管工事	827,496	682,719	△144,777	△17.5
	小計	28,624,864	26,167,612	△2,457,252	△8.6
表面処理事業		650,941	650,934	△7	△0.0
その他	鋳造用工業炉	51,067	53,182	2,114	4.1
合計		29,326,874	26,871,728	△2,455,145	△8.4

(2) 売上実績

(単位: 千円)

区分		前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	比較増減	増減率%
設備工事事業	産業プラント設備工事	11,600,179	10,832,427	△767,751	△6.6
	設備保全工事	4,991,168	5,274,141	282,972	5.7
	電気計装工事	4,950,388	4,559,289	△391,098	△7.9
	メカトロニクス	963,289	1,587,186	623,897	64.8
	送電工事	1,320,948	1,224,804	△96,144	△7.3
	管工事	516,722	702,199	185,477	35.9
	小計	24,342,696	24,180,049	△162,646	△0.7
表面処理事業		650,941	650,934	△7	△0.0
その他	鋳造用工業炉	77,410	49,371	△28,038	△36.2
合計		25,071,048	24,880,355	△190,692	△0.8

(3) 受注残高

(単位: 千円)

区分		前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	比較増減	増減率%
設備工事事業	産業プラント設備工事	17,794,337	18,444,718	650,381	3.7
	設備保全工事	1,875,205	2,618,821	743,616	39.7
	電気計装工事	7,185,643	7,213,164	27,521	0.4
	メカトロニクス	4,219,513	3,199,674	△1,019,839	△24.2
	送電工事	843,050	788,817	△54,233	△6.4
	管工事	902,635	593,207	△309,428	△34.3
	小計	32,820,385	32,858,403	38,018	0.1
表面処理事業		—	—	—	—
その他	鋳造用工業炉	7,170	7,789	618	8.6
合計		32,827,556	32,866,193	38,636	0.1

(注) 1. 連結子会社タナベタイランド社は表面処理事業と、機械装置はメカトロニクスに区分して表示しております。
2. 連結子会社タナベエンジニアリングシンガポール社、タナベテクニカルサービスマレーシア及びタナベエンジニアリングアジア社は産業プラント設備工事に含めて表示しております。